



2027年

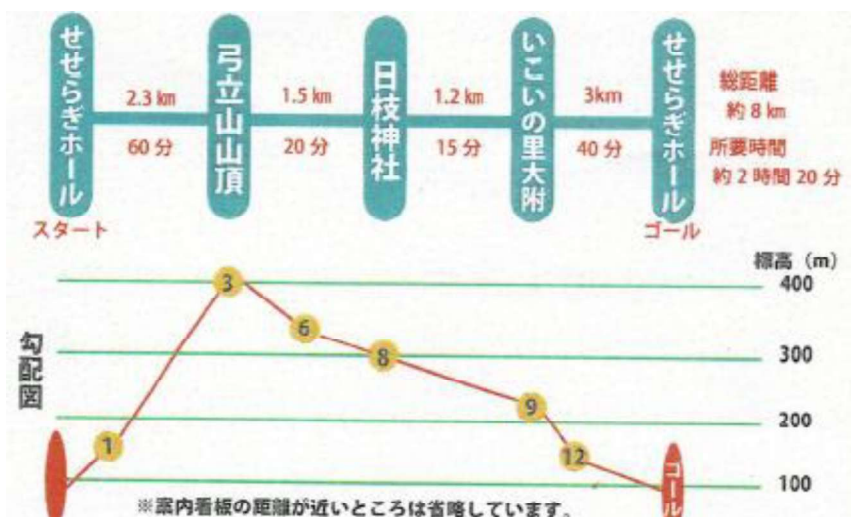
豊山会山行

2026年2月12日現在

実施日 2月11日 木曜日
場所 弓立山(427M) 初級
距離・時間 約8キロ 約3時間
標高差 335m-
集合場所・時間 ①明覚駅 9時50分
②せせらぎホール 10時10分

- ・練馬駅 8時→ひばりヶ丘→飯能→東飯能→高麗川→明覚駅(9:37)～
明覚駅～せせらぎバスセンター行き 10時3分)→せせらぎバスセンター(10時07分)
- ・小川町駅バス 9時38分(せせらぎバスセンター行き)→明覚駅経由→せせらぎバスセンタ (10時07分)

コース案内



※帰りはせせらぎホールから明覚駅に歩いても1・3キロ20分程度です。余裕があれば三波溪谷へ

※帰りのバス時刻

せせらぎバスセンター発→日赤病院行き

14時21分発→明覚駅 14時25分

小川町駅 14時50分

山頂から天気が良ければ都心やスカイツリーは勿論、南は横浜のランドマークタワー、北は赤城山まで関東平野を一望できます。解放感もあり正に「絶景の低山」道中の男鹿岩（おがいわ）も見どころの一つです。



天慶8年(945)に慈光寺の四囲境界を定めるため、当時「龍神山」と呼ばれていたこの山で武蔵国司だった源經基が墓目(ひきめ)の秘法を行いました。經基が四方に放った矢は、北が小川町青山の「矢の口」、東が大字瀬戸の「矢崎」、南が越生の「矢崎山」、そして西が「矢所」に落ち、それ以降この山は「弓立山」と呼ばれるようになったとのことです。都幾川を挟んで弓立山には男鹿岩、雷電山には女鹿岩と称する巨岩がある。

